

プレ 1Day NEWS

2018春 vol.00



NPO法人 ワールドランナーズ・ジャパン(WRJ)

運営ボランティアとして参加する大会をランナーの視点から感じよう

「飢餓のない未来を実現する」ため、「走る」というシンプルな活動を通じて、アフリカ支援をおこなっているワールドランナーズ・ジャパン(WRJ)。そのWRJが「1 Day for Others(以下「1Day」)」で初めて学生にプログラム提供をしたのが2015年春。例年5月に春の「1Day」の先陣を切り、多くの学生が参加する人気プログラムです。2018年度で4回目となるWRJの「1Day」はどのような企画になるのでしょうか？ そもそも、WRJってどんな団体なの？ 私達はどんなイベントを運営ボランティアとしてサポートするの？ 2018年度WRJ企画担当学生 森下 航汰 さん(法学部政治学科1年/ボランティアセンター学生メンバー) とボランティアセンタースタッフ2名がWRJ主催の「新春ランニング感謝祭」にエントリーし、実際に「走る」ことでイベント体験してきました。

2月4日(日)JR南武線鹿島田駅から少し歩いた川崎多摩川緑地古市場陸上競技場に総勢200名を超える市民ランナーが集まりました。ハーフ、10キロ、5キロの3つのコースに分かれ、和やかで、そして大会特有の緊張感も感じる雰囲気の中、開会式が始まりました。開会式では、この大会の趣旨説明があり、アフリカ支援の一環も込めて、シンガーのSunnyさんによるWRJ支援先のタンザニア国家独唱がありました。晴れ渡る川崎の空に響き渡ります。

10時30分ハーフの部スタート。

高校時代陸上部で部長を経験していた森下さん、運動不足気味のボランティアセンタースタッフ(筆者)がスタートし、少し



スタート前。準備万端の森下さん(右)とセンタースタッフの青木(筆者)。気合充分です！



Sunnyさん(左)

遅れて取材カメラを片手にしたスタッフがスタートします。私のペースに合わせて走る森下さんとそれを撮影するスタッフ。2キロを過ぎたところで、2人は自分のペースで走り出しました。眩しい冬の日差しと、白い息、給水ボランティアスタッフの方の声援、そしてリタイアをしようかと思う自分の邪悪な気持ち、必死で走りながらも都会の中にある自然と人の温かさ、そして自分の弱さまでも感じることができました。

結果は、本学から参加した中では最年長、日々トレーニングを欠かさずにおこなっている撮影系のボランティアセンタースタッフが全体の27位に入るランニングを見せ、森下さんを悔やしがらせました。楽しい日曜日の白昼、とてもさわやかな汗をかくことができました。



どんなふう運営したらランナーは心地いいだろう？



自分が担当するプログラムに、参加者として加わることができたことは、貴重な体験でした。大学に入り、運動する機会が減ったこともあってハーフのランは自分にはきつかったですが、参加者目線でイベントを体験することができました。運営スタッフとして参加する際には、この経験を生かしてボランティアをしていきたいです。

森下 航汰 さん(法学部政治学科1年/ボランティアセンター学生メンバー)

運営ボランティアとして参加しよう

WRJ×明治学院大学「1 Day for Others 2018春」

実施日は2018年5月20日(日)。

「チャリティリレー for AFRICA」というイベントで、大会運営ボランティアとして参加します。

リレーの部、5キロの部、親子ランの部など、バラエティ豊かな種目で仮装したランナーたちも出走するお祭りのようなアットホームな大会に、みなさんも楽しみながらアフリカ支援&マラソン応援しませんか？



<http://www.wrj.jp/event/relay>

前回はこんな感じでした！



ボランティアの活動内容

- 1.大会参加者の受付・荷物預かり
- 2.競技場内の運営
- 3.コース上の安全管理
- 4.来場者に楽しんでもらえるブースの企画と運営



Voice ～参加者の声～

- ・ランナーのみなさんから笑顔と「ありがとう」の言葉をいただいた時、一番嬉しくて、やる気もどんどん出ました。
- ・スタッフの方々が優しく一から教えてくださり、アットホームな雰囲気のなか、楽しんで参加できました。
- ・普段だと知り合えない社会人の方たちと一緒に活動できたのはいい経験でした。
- ・違う学科の友人ができました。
- ・これからも自分の興味ややる気を見逃さないで挑戦していきたい。



※WRJに参加者が支払う大会参加費の一部が、アフリカ支援のために充てられます。

※1Day当日はマラソン大会の運営ボランティアとして参加いただきます(大学で保険に加入します)。実際に走ることによってアフリカ支援をしたい方は、個人的にWRJのホームページよりお申し込みください。(ランナーとして参加される場合は、大会加入の保険が適用となります。明治学院大学としては、保険加入いたしませんので予めご了承ください。)

